

<インストール中に、特定の.exeファイルを実行する>

注) このドキュメントは、*InstallShield 2015 Premier Edition* を基に作成しています。*InstallShield 2015* 以外のバージョンでは設定名などが異なる場合もあります。

概要

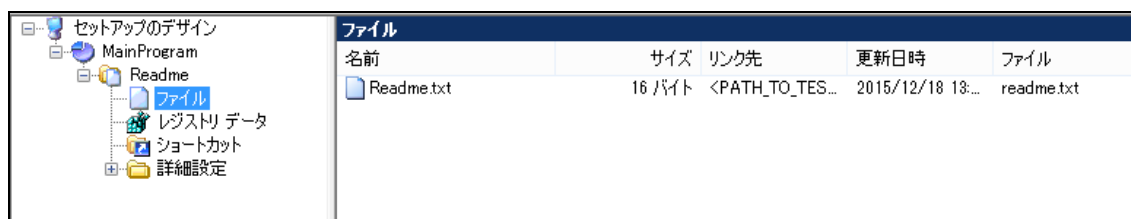
MSI プロジェクトではカスタムアクションを使用して、.exe ファイルを実行させることができます。

インストール中に .exe ファイルをキックしたり、メモ帳で Readme ファイルを表示したりできます。EXE の実行時に、コマンドライン引数を渡すことも可能です。

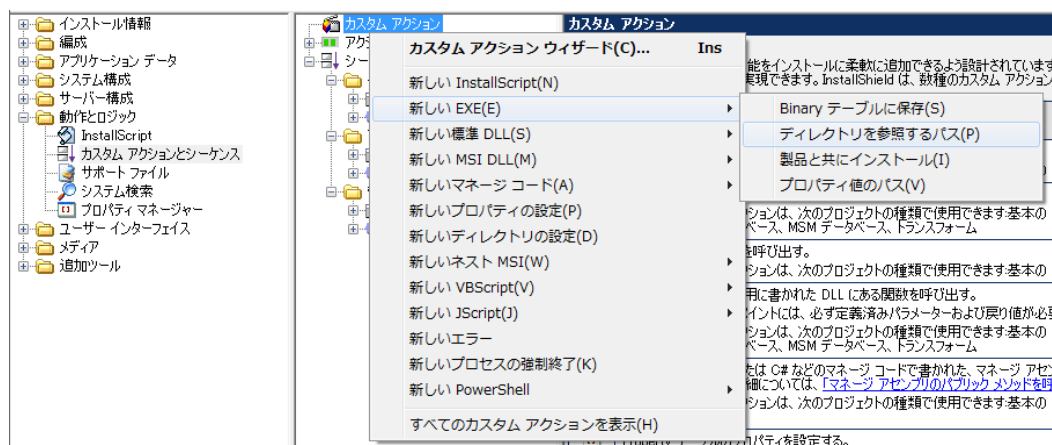
A. メモ帳でReadmeを表示する

セットアッププログラムによってインストールされた Readme ファイルを、WindowsFolder ディレクトリにある Notepad.exe で起動するカスタムアクションを作成します。

1. [インストール デザイナー] タブで、あらかじめ [INSTALLDIR] に Readme.txt をインストールするコンポーネントを追加しておきます



2. [動作とロジック] - [カスタム アクションとシーケンス] ビューにて、[カスタム アクション] を右クリックして [新しい EXE] - [ディレクトリを参照するパス] を選択します



3. 新規追加されたカスタムアクションの名称を「caLaunch_readme」にします

4. [caLaunch_readme] を選択して、右のウィンドウにて以下の設定を行います

作業ディレクトリ	WindowsFolder
ファイル名とコマンドライン	Notepad.exe "[INSTALLDIR]Readme.txt"
スクリプト内実行	即時実行
インストール UI シーケンス	ExecuteAction の後
インストール UI 条件	(not Installed) And (UILevel = 5) ※「初回インストール時、かつ サイレントインストールでない場合」という条件

5. ビルドして実行すると、初回インストール時に Readme ファイルが表示されます

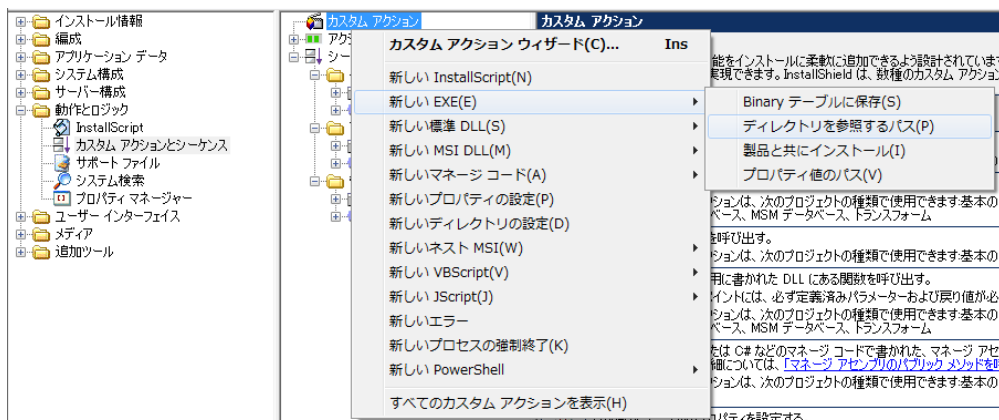
B. インストール時のみ使用する .exe を実行する

.exe ファイルをインストール中に実行させたいが、ターゲットシステムにはそのファイルをインストールしたくないという場合があります。その場合、インストール中のみ展開されるサポートファイルが利用できます。サポートファイルは、インストール時に SUPPORTDIR プロパティのパスへ展開されます。サポートファイルに配置した .exe を実行する方法を紹介します。

1. [動作とロジック] - [サポート ファイル] ビューにて、[言語非依存] ノードを表示します
2. [ファイル] ペインを右クリックし、[ファイルの挿入] から .exe ファイルを選択します



3. [動作とロジック] - [カスタム アクションとシーケンス] ビューにて、[カスタム アクション] を右クリックして [新しい EXE] - [ディレクトリを参照するパス] を選択します



- 新規追加されたカスタムアクションの名称を「caLaunch_EXE」にします
- 「caLaunch_EXE」を選択して、右のウィンドウにて以下の設定を行います

作業ディレクトリ	SystemFolder
ファイル名とコマンドライン	[SUPPORTDIR]¥TestApp.exe ※ .exe ファイルは手順 2 で追加したファイル
スクリプト内実行	即時実行
インストール UI シーケンス	CostFinalize の後 ※例として、「ようこそ」ダイアログが表示される前に設定
インストール UI 条件	not Installed

- ビルドして実行すると、「ようこそ」ダイアログの前に EXE が実行されます

以上